



# 「 Web Meister はなぜ XML CMS としてオンリーワンの存在なのか 」

 株式会社 サイズ | 2009.08.28



<http://www.x-yz.co.jp/>

商号 : 株式会社サイズ / xyz corporation

所在地 : 〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前6-35-3 コープオリンピア704

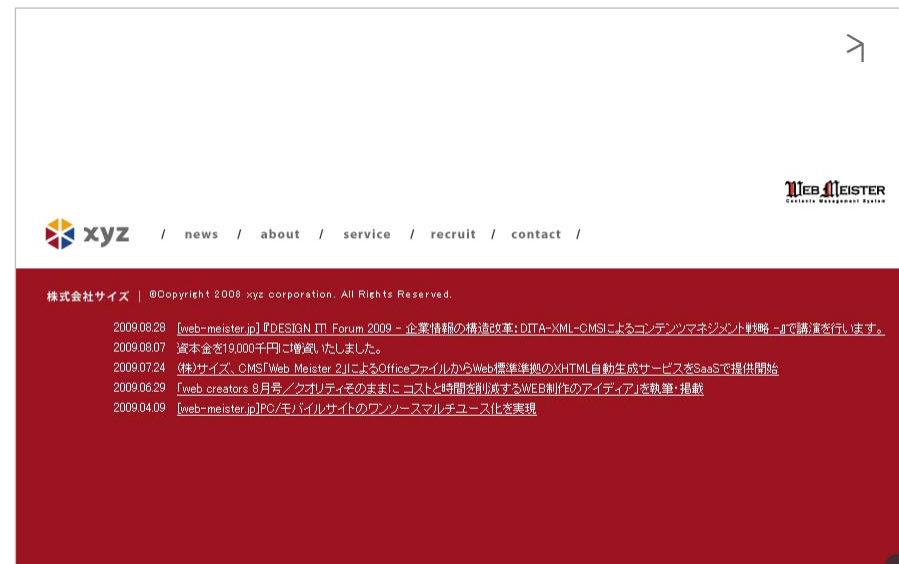
設立 : 2008年7月1日

資本金 : 1900万円

役員 : 代表取締役 糟谷 博陸  
取締役 山本 聡

事業内容 : Webコンサルティング  
Webサイト企画・制作・運用  
ソフトウェア開発・販売

所属団体 : 特定非営利活動法人 日本ウェブ協会 (W2C)  
社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)



職種：プロデューサー

氏名：糟谷 博陸 (カサヤ ヒロミチ)

経歴：セガにてDreamcastのメディアプランニング、プロダクトマーケティングを担当。2000年IMJ入社。Webアナリストとして定量的な観点から各種Webサイトの調査分析も担当。

■過去のWebサイト構築・運用実績(一部)：

- ・スカイパーフェクTV (構築・運用)
- ・2002 FIFA World Cup Korea/Japan/スカパー (構築)
- ・ソニーファイナンス (構築・運用)
- ・コンビタウン (構築・運用)
- ・サントリーカンパニー (構築)
- ・ディノス (構築・運用)
- ・ユニクロ (運用)
- ・ミキハウス (構築・運用)
- ・tennis365 (構築・運用)
- ・日本レジストリサービス (構築)
- ・慶應義塾大学 理工学部 (構築)
- ・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス (構築・CMS)
- ・Web Meister (CMS・自社プロダクト開発)
- ・Brides-Express (構築・運用・自主メディア開発)
- ・コレほっ (構築・運用・自主メディア開発)

その他

職種：ディレクター/IA

氏名：山本 聡 (ヤマモト アキラ)

All About : <http://profile.allabout.co.jp/pf/xyz-yamamoto>

経歴：広告制作会社および出版社にてコピーライター、クリエイティブディレクターを経て、2002年IMJ入社。プロモーションサイトや大規模Web構築に携わる。2008年、xyz設立。Web検定標準ガイドブックプロジェクトメンバー。

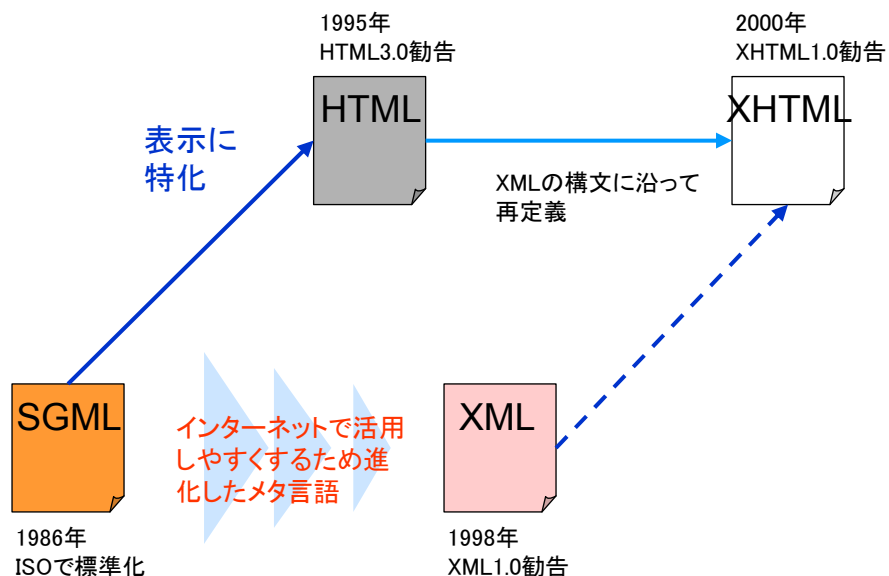
■過去のWebサイト構築・運用実績(一部)：

- ・サントリー「BOSS」キャンペーンサイト (構築)
- ・サントリーカンパニー (構築)
- ・資生堂各種プロモーションサイト (構築・運用)
- ・慶應義塾 (構築・CMS)
- ・慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス (構築・CMS)
- ・慶應義塾大学 理工学部 (構築)
- ・日本レジストリサービス (構築)
- ・Webドメインマーケティング (構築・運用)
- ・THKサイト (構築・CMS)
- ・CITIZEN ウオッチ (構築・運用)
- ・CLUB KEIBA プロモーション (構築)
- ・ビクター「Premium Technology」 (構築)
- ・年賀状.jp (構築)
- ・Web Meister (コンテンツ管理システム) 自社開発
- ・コレほっ (構築・運用・自主メディア開発)

その他

# Web Mesister 1.0

HTML (HyperText Markup Language) は、タグが固定であり表示に特化した構造となっており、アプリケーションからそのタグ情報を基にプログラム処理したいという要件に対応できない問題がある。XMLでは利用者が自由にタグを定義でき、文書中の文字列に意味付けができる言語構造を持っており、プログラムで自在にXMLデータを情報処理できるというメリットがある。



## XMLの特徴

- タグを自由に定義できる。
- 複雑な構造をもった文書も記述できる。
- テキストであるため、特別なツールを使わなくても、閲覧・作成・編集できる。
- テキストでありながら、データベースと同様にアクセス、検索などができる。



慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスはMIT、ERCIMと共にW3Cのホスト機関として、世界のWebサイトをリードしていく立場にあるキャンパス。

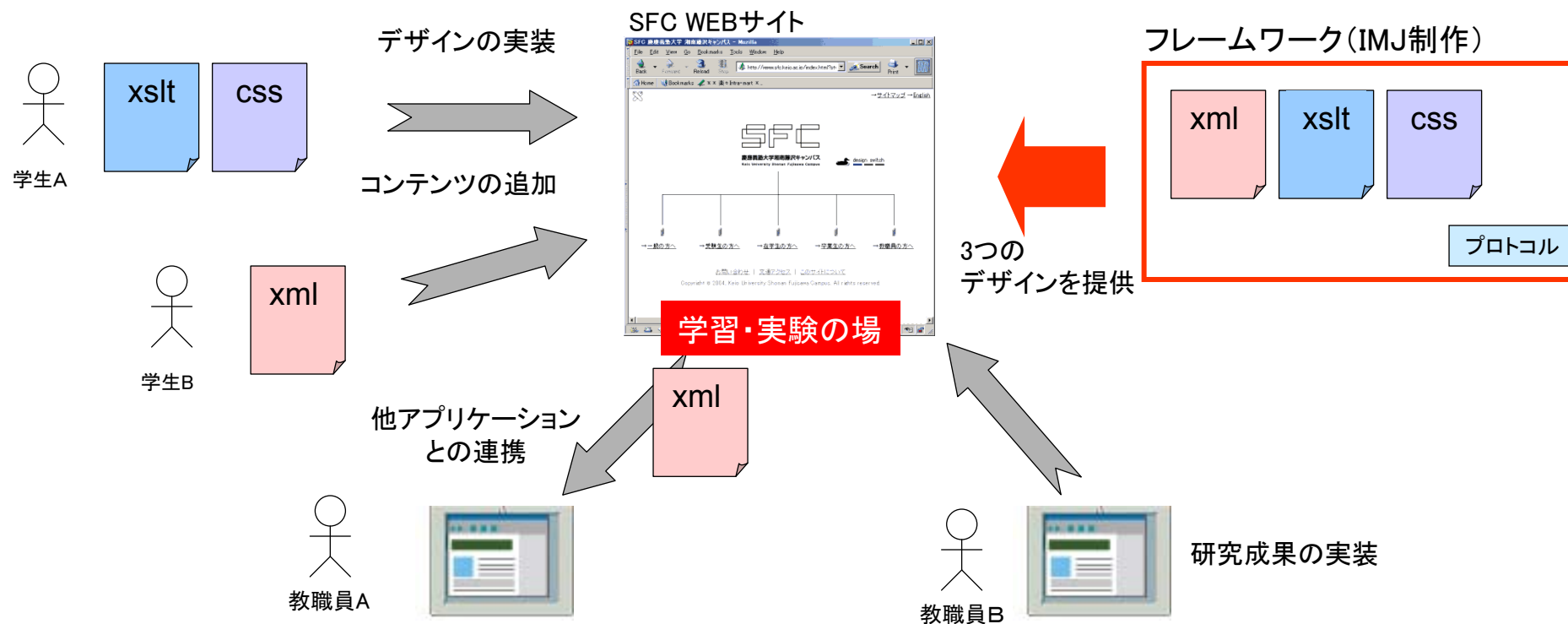


XMLで全てのコンテンツを管理するCMS(Web Meister)を構築  
スタイルシートでデザインパターンを3つに分けて表示することが  
可能であり、ユーザーの好みに合わせたクリエイティブを表現。  
※Web Designingカンファレンスでの発表事例

公開	2004年4月～
作業範囲	●情報整理・設計 ●インターフェイス設計・制作 ●コンテンツ企画 ●XML、XSLT、XHTML作成

### W3C仕様への準拠

- 全てのページ(xhtml)で、W3Cのバリデーションチェックの基準をクリア。
- アクセシビリティガイドラインに沿ったコンテンツ制作。
- キーワードやディスクリプションなど、メタ情報を全ページに付与。
- CSSのフローティングだけでレイアウトを規定。W3Cが推奨するコンテンツとデザインの分離を実現。



- WebサイトのフレームワークはIMJが制作
- 学生・事務員がCMSで更新。
- 学生・教職員の手で自由に実験できる場を提供  
(デザインの実装、コンテンツの追加、他アプリケーションとの連携、研究成果の実装)



W3C全体の流れとして、統一的な表現としてXMLに基づくアーキテクチャーを利用することが決まっているほか、今後は、Semantic Web (メタデータの付与) が重要になってくる。一方で、HTMLが普及した理由には、簡単だからという要素がある。XHTML、XMLと記述が複雑になり、さらにメタデータを記述せよと言うのであれば、シンプルに記述できる方法の提供が重要だ。

2001年11月29日W3C 技術カンファレンス  
-- W3C Day  
慶應義塾大学 W3C副議長 斎藤信男氏



- Web Meister はXMLに基づくアーキテクチャーで開発。XHTML、XMLを知らなくてもコンテンツ更新ができる。今後、Semantic Webへの進化を志向。

サイトの構築が難しい、ユーザインターフェースの設計精度の低さ、パフォーマンスが悪い言語であるXML、XSLTの速度の問題が残った。

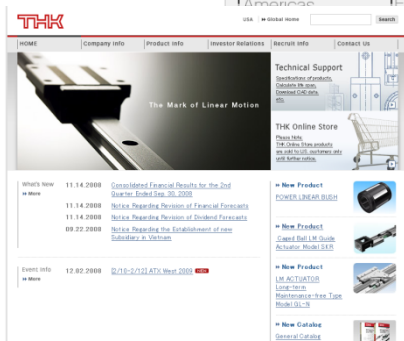
# Web Mesister 2.0



**公開** 2006年4月～

**作業範囲**

- 情報整理・設計
- インターフェイス設計・制作
- コンテンツ企画
- XHTML作成



**管理サイト**  
 Japan(Head Office)  
 China  
 Taiwan  
 Korea  
 Singapore  
 India  
 USA  
 Brazil  
 Turkey

**管理サイト**  
 Germany  
 United Kingdom  
 France  
 Spain  
 Italy  
 Sweden  
 Czech Republic

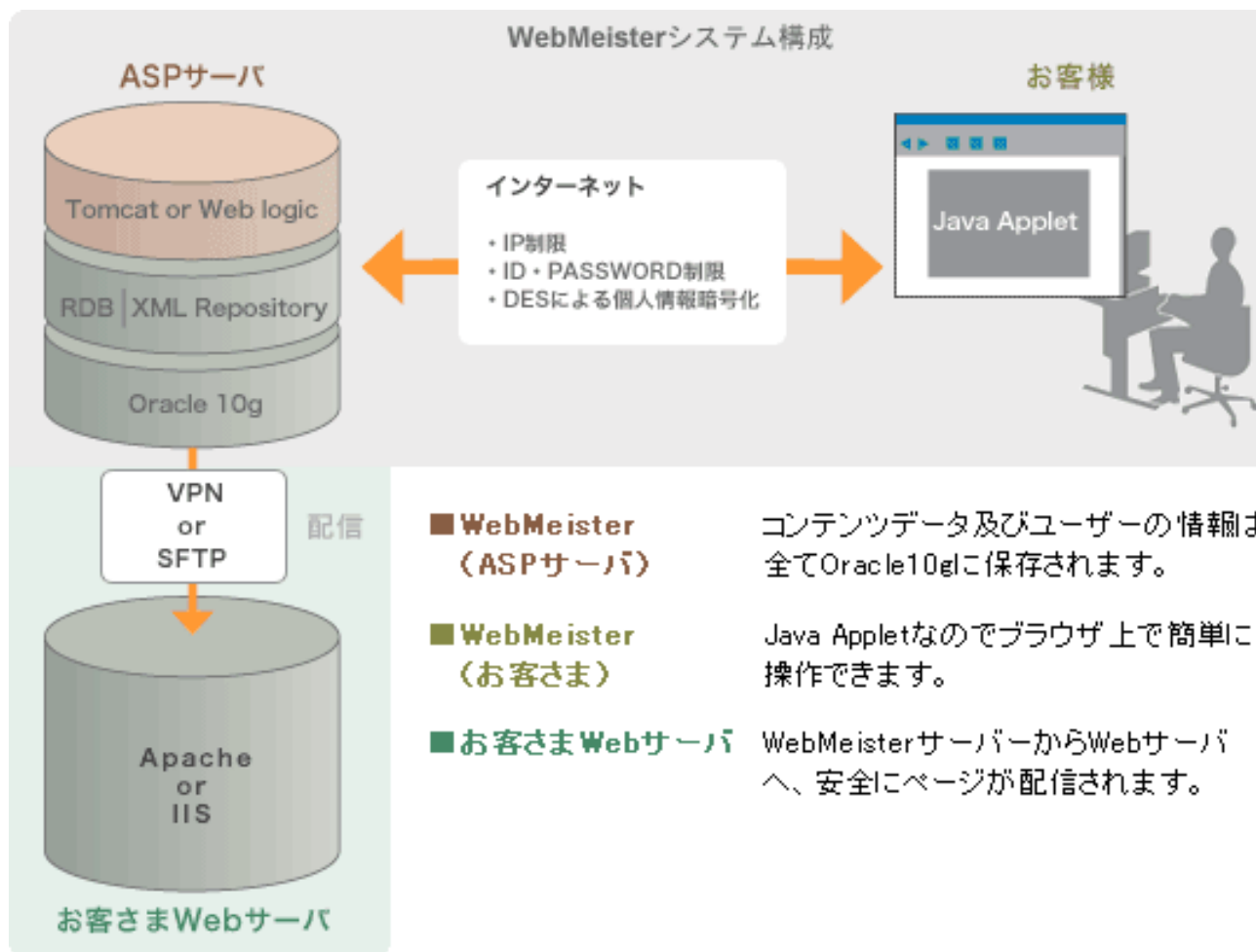
**管理言語**  
 日本語  
 中国語(簡体字)  
 中国語(繁体字)  
 韓国語  
 英語  
 英米語  
 ドイツ語  
 フランス語  
 スペイン語  
 ポルトガル語

イタリア語  
 スウェーデン語  
 トルコ語  
 チェコ語

- LMガイドの世界トップシェアを持つTHK株式会社のグローバルサイト。
- 国・言語が異なっても共通のデザインテンプレートを使用し、ブランドを維持。
- 2009年7月現在、世界16カ国・14言語のサイトを Web Meister 上で管理。
- コンテンツ更新は現地法人で行っている。

「Web Meister 1.0」の問題点を改善

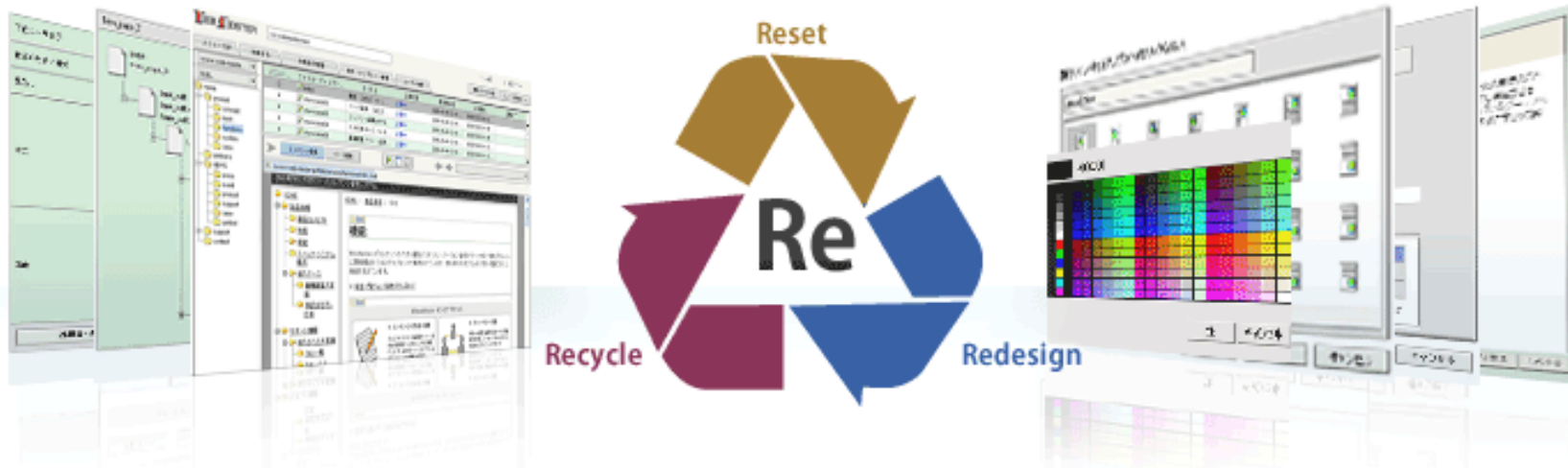
- アーキテクチャーから作り直すことでインテグレーターに扱いやすく
- Java Appletによる動的ユーザインターフェース
- Oracle XML DBによりXMLのパフォーマンス改善



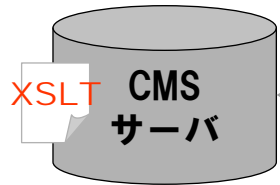
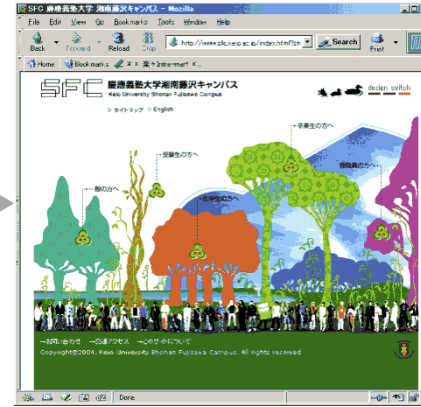
# 「W3C の理想を体現する XML CMS - Web Meister」

- デザインとコンテンツの分離、コンテンツの構造化
- XHTML、XMLをシンプルに記述できる方法の提供
- XMLシンジケーション（外部連携）

## Web Meister 2



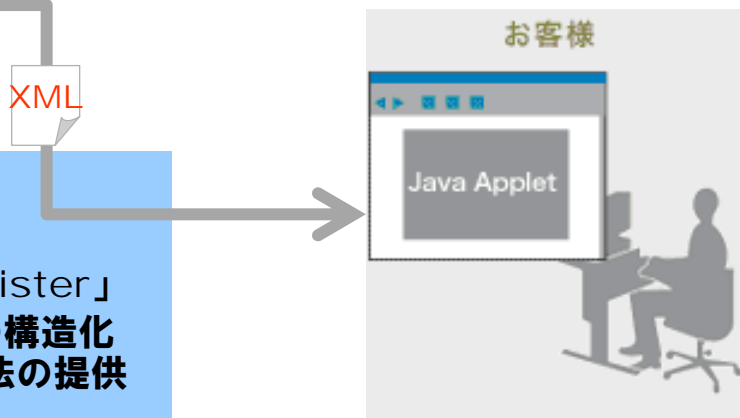
**WEB MEISTER**  
Contents Management System



■Web Meister 2 がアウトプットするWebサイト  
「Web制作のプロがつくったサイト・クオリティを維持・管理」  
IA、デザイン、マークアップ

## ■Web Meister 2 のコアコンセプト

「W3C の理想を体現する XML CMS - Web Meister」  
デザインとコンテンツの分離、コンテンツの構造化  
XHTML、XMLをシンプルに記述できる方法の提供  
XMLシンジケーション（外部連携）



■Web Meister 2 のユーザーインターフェース  
「マニュアルを必要としない操作性」  
3ペイン構造、WYSIWIGエディタ、リッチテキストエディタ

# W3C の理想を体現する XML CMS

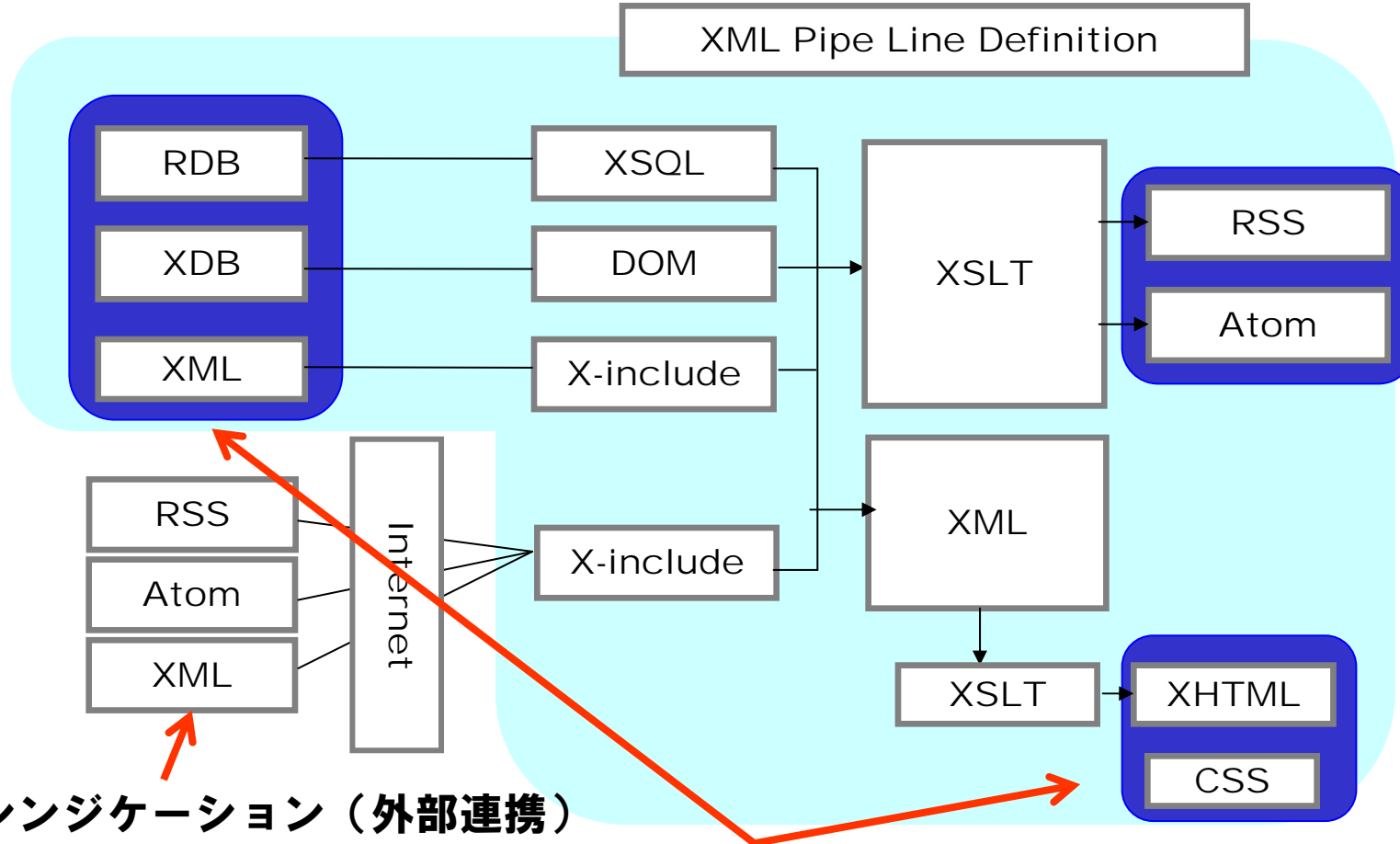


ユーザ



インテグレーター

Web Meister 2 のアーキテクチャはW3CのXML技術と関連する拡張技術から構成されています。



XMLシンジケーション (外部連携)

デザインとコンテンツの分離、コンテンツの構造化

## マニュアルを必要としない操作性

『Web Meister』のインターフェースは、「マニュアルを必要としない使いやすさ」を目指して開発されています。メールソフトと同じ3ペイン構造から成り、コンテンツの編集や変更は簡単に行なうことができます。また、公開されているページデザイン上でコンテンツの編集が行える WYSIWIG エディター(見たままのものが反映される)や、リッチテキストエディタは HTML の知識がなくても、Web標準に準拠したアンカーリンクやテーブルを挿入することができます。

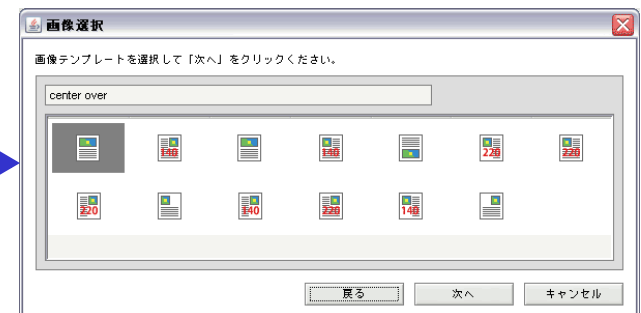
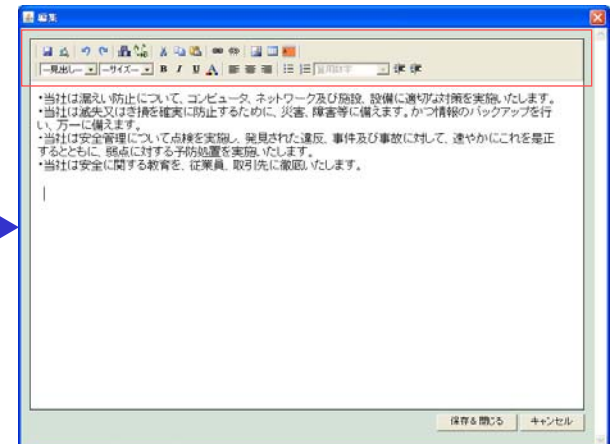
3ペイン構造の基本画面



ページデザイン上で  
編集できる  
WYSIWIGエディター

リッチテキストエディター

Webコンテンツ編集に必要な機能に絞ることで  
「Web制作のプロがつくったサイト・クオリティ  
を維持・管理」



画像配置パターン選択画面

## 下層ページレイアウト

グローバルナビゲーション  
サイト全体を横断するメニュー  
ローカルナビゲーション  
ジャンルメニュー

パンくずメニュー  
ユーザが辿ってきた順路のリンクを表示する

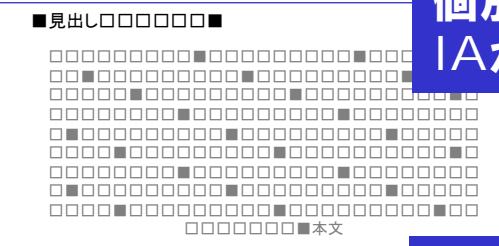
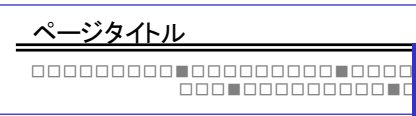
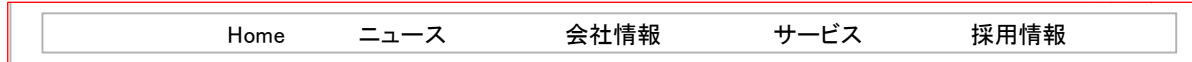
h1

h2

文章構造のルールを設定することによってアクセシビリティを高め見た目にもメリハリをつけ読みやすくする

ページごとに関連するお問合せ先を表示。お問合せへの導線を強化する





論理構造パターン分のXSLT

コンテンツ編集者が編集するエリアを個別のトピックに制限することによりIAが設計した構造を維持・管理

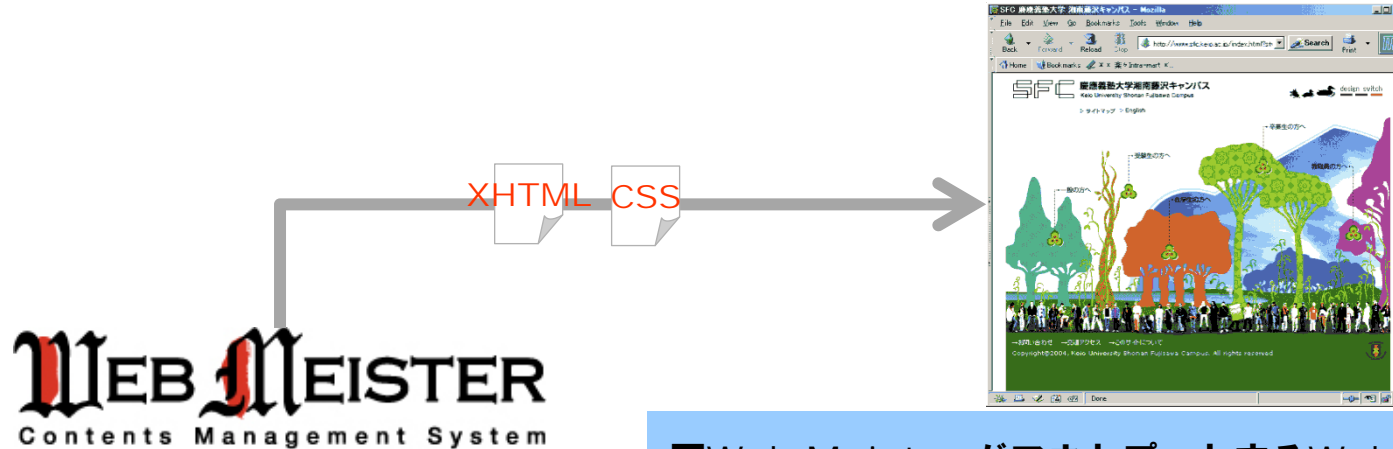
同じ型のXMLモジュールをコピーマークアップエンジニアが設計したXHTMLを維持・管理

文書パターン分のXMLモジュール

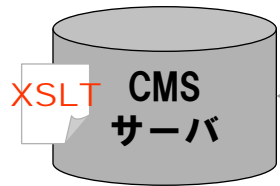
テンプレートがページ構造全体を規定しているため、一か所でも違いがあると別のテンプレートが必要になり、構造の管理ができない。



The screenshot shows a website layout for 'xyz corporation'. At the top left is the 'xyz' logo. To its right is a navigation menu with links for 'Home', 'ニュース', '会社情報', 'サービス', and '採用情報'. A link for '→サイトマップ' is also present. Below the navigation is a breadcrumb trail: 'HOME > 会社情報 > ページタイトル'. The main content area is titled 'ページタイトル' and contains several paragraphs of placeholder text represented by squares. A teal square labeled '画像' (Image) is also present. A sidebar on the left contains a '会社情報' (Company Information) section with multiple links labeled '→ページタイトル'. At the bottom, there is a footer with links for '→このサイトについて', '→個人情報保護方針', and '→お問合せ'.

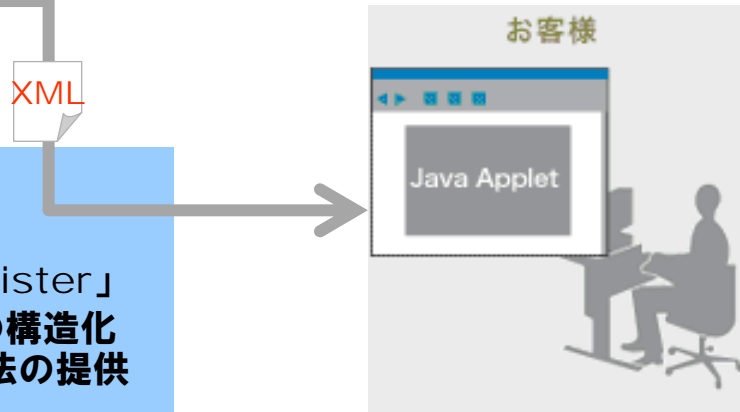


■Web Meister がアウトプットするWebサイト  
「Web制作のプロがつくったサイト・クオリティを維持・管理」  
IA、デザイン、マークアップ



## ■Web Meister のコアコンセプト

「W3C の理想を体現する XML CMS - Web Meister」  
デザインとコンテンツの分離、コンテンツの構造化  
XHTML、XMLをシンプルに記述できる方法の提供  
XMLシンジケーション（外部連携）



■Web Meister のユーザインターフェース  
「マニュアルを必要としない操作性」  
3ペイン構造、WYSIWIGエディタ、リッチテキストエディタ

# 「DESIGN IT! Conference 2006 Spring」

## ■ Web 2.0 ≡ Web Meister 2.0

Web 2.0の技術的な解明を試みたり、その恩恵を考えてみたとき、Web 2.0とは Tim Berners-Lee 氏が提唱する「セマンティックWeb (Web文書の内容に関する情報(メタデータ)をWebページに持たせることで、情報を自動的に処理させることができるWebを作るというプロジェクト)に非常に近いものであることが分かります。ともに高度に構造化されたWebが情報のプラットフォーム、あるいはデータベースとして機能する状態を指しているからです。

両者の違いは、セマンティックWebが特定の団体が計画的に実現を目指している“理想的なWeb”であるのに対して、Web 2.0は冒頭でも述べたように、既にある程度兆候を見せ始めている“実存するWeb環境”を表現しているという点であるといえるでしょう。

「出所: Enterprise Watch Web 2.0とは何か？」



- Web 2.0 ≡ Web Meister 2.0  
W3C の理想。 Web 2.0 の現実。

## ■Web 2.0課題

——メリットを理解したユーザー企業は、Web2.0 をどう受け止めて、どういった対応を進めればいいのでしょうか。

Web 2.0 への取り組みに必須なことは「企業の開放性」だと考えている。技術の問題ではなく、この「開放性」が真の問題となる。「開放的」な経営を志向する会社が、まず Web 2.0 に取り組むことによって新しい競争力を得る。そういう事例を目にしてから、旧来型組織が少しずつ動くという感じになるだろう。いずれにせよ時間がかかる。10年くらいのスパンでゆっくり変わっていくことになると思う。

ここで、「トレードオフ」という概念の重要性を指摘しておきたい。「絶対に間違いがあってはならない」「たった一度でも悪いことが起きてはならない」という前提を置いてしまうと、「開放性」を伴う Web 2.0 への取り組みはできない。

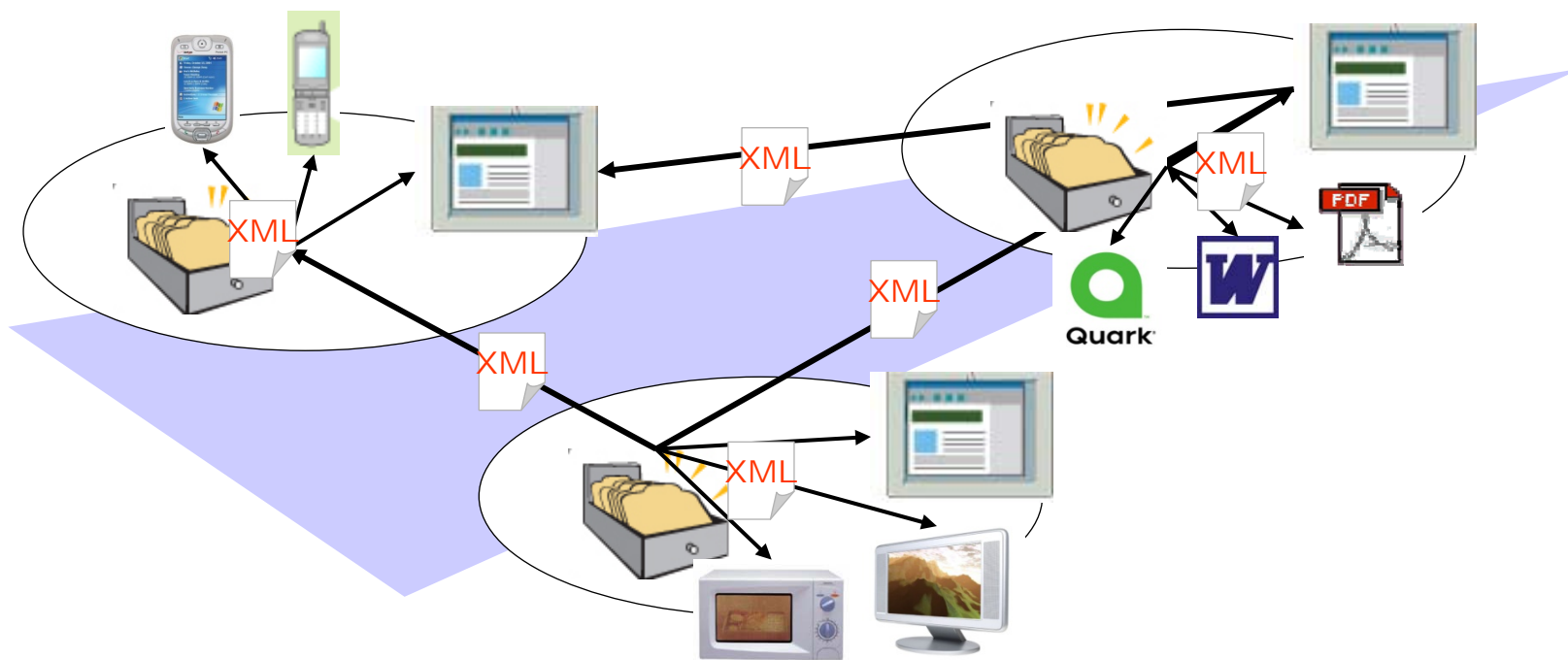
経営の開放性についての企業の考えは、大企業、大組織であれば日米でほとんど差はない。ただし、今の日本ではセキュリティやコンプライアンスなど、開放性と逆行する議論の方が多くなっている。日本の大企業は、一つのマイナスも絶対にあってはならないという発想で、情報を隠蔽するマネジメントに大きくシフトしている。その結果、生産性に著しいマイナスを及ぼしはじめているのではないかと危惧している。

出所：IT Pro Security 「梅田さん、Web2.0 って企業情報システムに影響しますか？」

～企業の情報資産（デジタル・アセット）を汎用的に管理・流通～

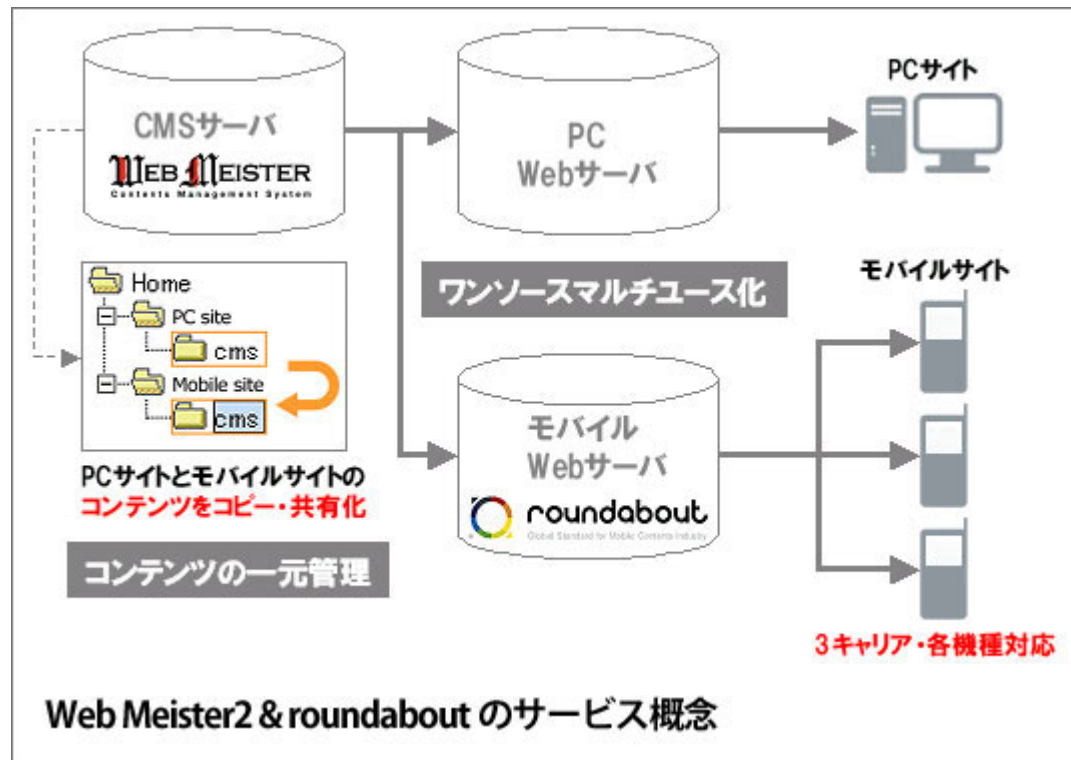
# Information Logistics System

サーバやコンテンツ同士がシームレスに連動され、インターネットが社会的なプラットフォームとして動作する「Web 2.0」『Web Meister』は、企業にとっての情報資産（デジタル・アセット）を効率よく、汎用的に管理できるように設計、情報資産の送受信源となる「Web 2.0」時代に対応したCMSです。



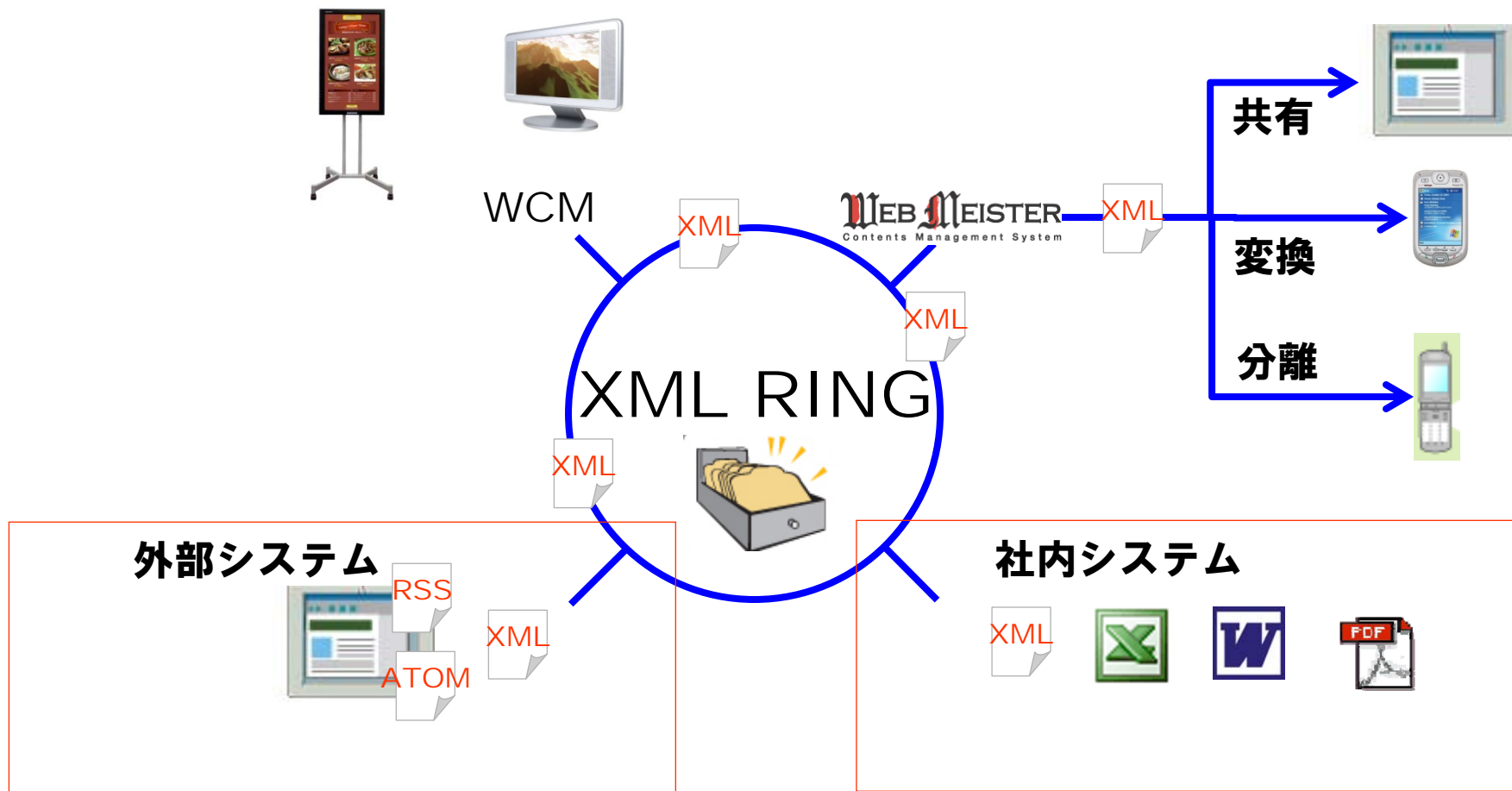
# 「DESIGN IT! Conference 2009」

「Web Meister 2」と「roundabout」を連携させることにより、PCサイトとモバイルサイトのワンソースマルチユース化を実現することができます。「Web Meister 2」の持つコンテンツの再利用という特長を生かし、管理画面上からPCサイトのコンテンツのコピー(複製)を行いモバイルサイトを構築し、「roundabout」が実装されているWebサーバへコンテンツのパブリッシュを行うことで、モバイルの全キャリア・機種に対応したモバイルサイト用コンテンツに変換して表示することができます。



プレスリリース、製品情報、マニュアル、FAQ(よくあるご質問)、店舗情報等、Word やExcelファイルでは大量に存在するけれど、Webサイトには公開していなかったコンテンツ、もしくは公開しているけれども多額の費用をかけて制作していたコンテンツを、CMSを利用し、安価かつ短期間でWeb標準に準拠したWebページ(XHTML)にすることができます。





正とするコンテンツXMLを決めた上で新規コンテンツ作成・インポート時に共有か分離もしくはあるルールにのっとり変換を行う。  
正とするコンテンツXMLをインポート・エクスポートすることで他のECMやWeb CMSと連携する。

DESIGN IT! Forum 2009 **ご来場の方のみに**  
Web Meister **ライセンス費用を20%値下げして販売いたします。**  
**この機会をぜひご利用ください。**

**株式会社サイズ**  
xyz corporation

**Mail : webmeister@x-yz.co.jp**

**URL : <http://www.web-meister.jp/>**

**〒150-0001**  
**東京都渋谷区神宮前6-35-3**  
**コープオリンピア704**